

中央会月刊誌 中小企業 がごしま

2009
第646号

4

特集
テーマ

●地域を元気にする中小企業施策の紹介



Kagoshima
Prefectural Federation
of Small Business
Associations

鹿児島県中小企業団体中央会



ここは、
芋の
酒の
国。



華やかにして、美しき味わい。

産地呼称。
それは、信頼の証です。



「黒麹仕立て 桜島」は、
鹿児島県産さつま芋だけ
を使い、南薩摩で蒸留瓶
詰めされた生粋の「薩摩
焼酎」であることを公的機
関より認証されています。



南薩摩さつま芋仕込
桜島
さくらしま
黒麹仕立て

「黒麹仕立て 桜島」は、穫れ立ての
南薩摩産さつま芋を黒麹で丹念に
仕込み、芳醇な香りと深く濃い味
わいへと仕上げた生粋の薩摩焼酎。
焼き芋を思わせる香ばしさと、濃厚
なトロリとした甘さと旨さを持つ、
黒麹の特徴を存分に生かした本格
芋焼酎です。

目次

特集 地域を元気にする中小企業施策の紹介	2
中央会の動き	9
●地域力連携拠点マッチング事業	
●決算・税務相談のご案内	
インフォメーション	11
●鹿児島市中小企業融資制度の一部改正について（鹿児島市より）	
●雇用保険法等の一部を改正する法律の成立及び施行等について（厚生労働省より）	
中央会事務局体制	13
企業トップインタビュー	14
●株式会社立石食品 代表取締役 立石一則氏	
業界情報	16
●平成21年3月 情報連絡員報告	
倒産概況	18
●平成21年3月 鹿児島県内企業倒産概況	
中央会関連主要行事予定	20

今年度より不定期ではありますが、新たに「企業トップインタビュー」を掲載致します。なお、今まで通り「事務局インタビュー」を掲載させて頂く月もありますので、そちらもご期待下さい。

景観一望、桜島。



これまでも、これからも輝きつづけます。

Castle Park Hotel
城山観光ホテル

鹿児島市新照院町41番1号 TEL099-224-2211(代)
ホームページアドレス www.shiroyama-g.co.jp

鹿児島城山温泉
天然温泉露天風呂「さつま乃湯」で心の癒し。



365ROOMS
365室11タイプのお部屋でおくつろぎください。



特集

地域を元気にする 中小企業施策の紹介

いまだ出口の見えない厳しい経済状況の中、中小企業の大部分が非常に苦しい経営環境に置かれています。そこで、今回は中小企業支援の施策として、「地域力連携拠点」「農商工連携」「中小企業地域資源活用プログラム」「新連携」について紹介します。

地域力連携拠点

【事業の概要】

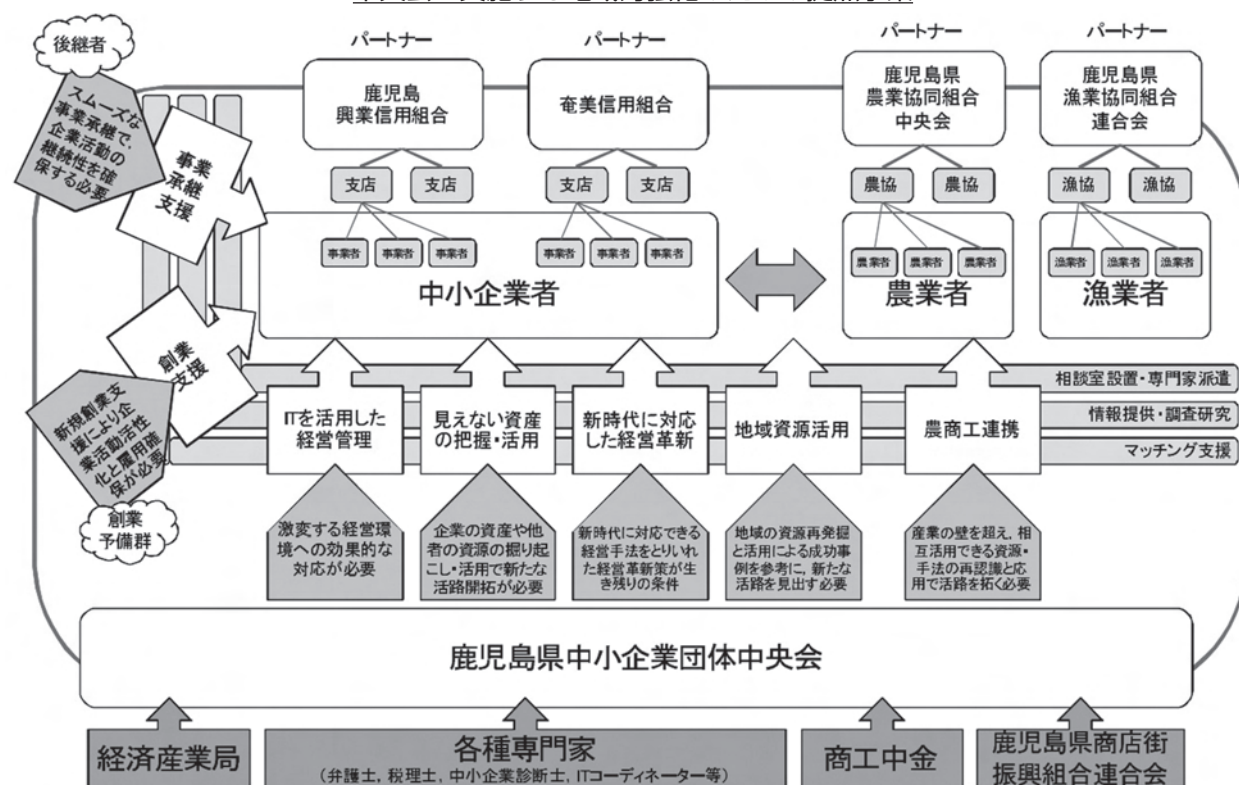
資金調達難、売上の低迷等など、中小企業を取り巻く経営環境はこれまでにない極めて厳しい状況が続いています。

国は、平成20年度の中小企業施策として、地域の中小企業が持つ底力を十分に発揮できるよう、「地域力連携拠点」に関する事業を開始しました。

この事業によって、地域の中小企業が抱える諸問題について、相談を受け、ケースによっては専門家を派遣し、また、企業と企業との相互連携による新たな活路を見出すことを目的としています。

本会は昨年度に続き「地域力連携拠点」として採択され、21年度も当該事業に取り組んで参ります。

中央会が実施する地域力強化のための拠点事業



【地域力連携拠点事業で取り組むテーマ】

地域力連携拠点事業においては、次のテーマを中心に取り組んでおります。



1. IT を活用した経営管理

IT を活用した経営効率化の仕組みの検討、ホームページを活用した売上アップへの仕組みづくり、財務会計の整備や管理会計の導入等、自らの経営課題の把握や経営計画の策定、目標達成のための道筋を確認するための仕組み構築を支援します。

2. 見えない資産の把握・活用

小規模企業等が有する技術や創造力、人脈や信頼等の無形の資産（知的資産）を文書化（「見える化」）する取組を支援し、取引先や金融機関、従業員等のステークホルダーに対するコミュニケーション能力を強化し、信用力の向上に繋がります。

3. 経営革新

小規模な企業においては、今の経営の仕組みが必ずしも効率よく進められているとは言い難い面があります。また、新たな事業に取り組む場合においては、既存事業・顧客との連携も必要となります。

経営革新のテーマはこれらを含め、あらゆる経営改革への取り組みが対象となり、新事業展開に向けた計画策定・実施・検証（P D C A）を支援し、経営革新計画の立案等に繋げ、着実に実施する体制の構築を支援するとともにフォローアップを行います。

4. 地域資源活用

地域の特徴的な素材や技術（地域資源）を活用し、小規模企業等が新商品開発や販路開拓、ブランド力構築等を行う際に必要となる情報提供や具体的な助言、専門家の紹介等を行います。

5. 農商工連携

農林漁業者との連携（農商工等連携）によって、小規模企業等が新商品開発や販路開拓、ブランド力構築等を行う際に必要となる情報提供や具体的な助言、専門家の紹介等を支援します。

6. 創業支援

創業を目指す者を支援するため、創業に必要な知識・ノウハウ等を付与するとともに、ビジネスプランの見直し等を支援します。

また、必要に応じて高度な専門知識を有する専門家等の派遣や各種創業関連施策を活用し、質の高い創業に向けた支援を行うとともにフォローアップを行います。

7. 事業再生支援

小規模企業等経営者の事業再生を支援するため、応援コーディネーター等が財務諸表等に基づく経営診断の実施や中小企業再生支援協議会との連携による再生支援を行う。

8. 再チャレンジ支援

事業継続の見通しがつかない小規模企業等経営者の事業転換や廃業経験者の再起業（再創業）を支援するため、応援コーディネーター等が財務諸表等に基づく経営診断の実施や、必要に応じて、弁護士等の専門家を派遣して早期の事業転換や再起業を支援します。

9. 事業承継支援

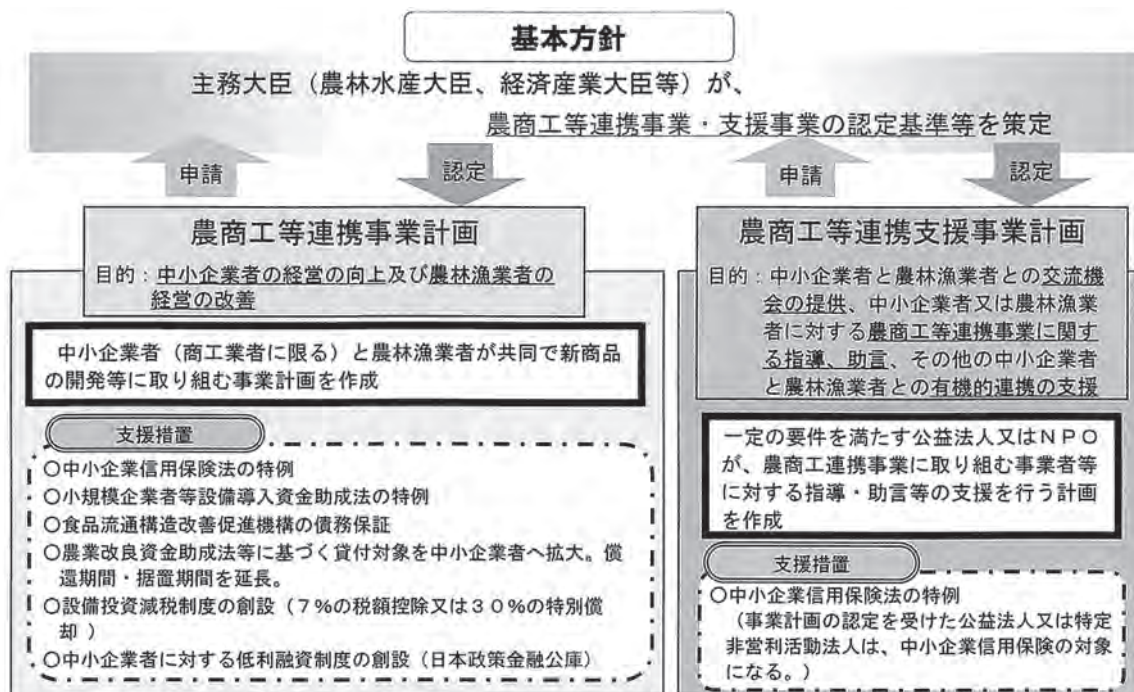
後継者不在による廃業に伴う雇用・技術の喪失を防止するため、あらゆる事業承継のニーズに対応したワンストップサービスを応援コーディネーター中心に行います。



なお、詳細につきましては、下記までお問い合わせ下さい。

農商工連携

中小企業者と農林漁業者が連携し、相互の経営資源を活用して、事業者にとって新商品や新サービスを生み出したり、工夫を凝らした取り組みを展開することで、それぞれにとっての経営改善が見込まれます。



『九州地域資源活用ハンドブック：九州経済産業局編』より引用



全国でも下記のような成功事例が多数出てきているんですよ。
お気軽に当中央会（099-222-9258）に相談してみませんか。

－「新商品の開発」（農産物以外）の事例－

北原電牧株 （北海道札幌市）



○酪農家、IT企業と連携し、個々の牛の乳量等に応じて給餌量が自動的に決定される酪農用自動給餌システムを開発。

○酪農家での実証試験により、システムの有効性を確認。

→給餌時間が従来の1/20と、大幅な時間短縮を達成。
平成18年度売上：約2億円

事業者の取組みの工夫

【農業者サイドの取組】（農業者）
自らの農場をテスト農場として提供し、飼養管理に係る作業体系等のノウハウを提供するとともに、給餌状況、給餌量、残餌量、乳量等のデータ確認や牛の健康状態等を把握し、自動給餌システムの実用化にかかる有効性を検証。

【中小企業者サイドの取組】（北原電牧）
ITを駆使し、酪農用自動給餌システムを開発。搾乳については、フリーストールミルクパーラー方式等、効率的な搾乳システムが開発されているが、搾乳量等が落ちることから、搾乳量等を増加させつつ給餌作業を抜本的に改善するシステム開発を手がけ、酪農の労働生産性の改善を実現。

『九州地域資源活用ハンドブック：九州経済産業局編』より引用

中小企業地域資源活用プログラム

「中小企業地域資源活用プログラム」って何だろう？



【中小企業地域資源活用プログラムについて】

地域がそれぞれの強みを活かして自立的・持続的な成長をするために、このプログラムでは以下の2項目を柱とする支援を行います。

- ①域外市場を狙った新商品等の開発・事業化に対する支援
- ②地域資源を活用した新たな取組の掘り起こしや地域資源の価値向上（ブランド化等）に対する支援

プログラムの施策スキーム

スキーム

国が基本方針を策定



※①
都道府県が基本構想を策定し地域資源を特定（国が認定）



※②
中小企業が地域資源活用事業計画を作成（国の地方支分部局等が認定）



支援措置

☆ポイント

- 地域の「強み」となる地域資源を、地域主導で掘り起こす取組を支援。
- マーケティング、ブランド戦略に精通した人材・仕掛け人。
- 産学官連携、農工連携など、従来の垣根を超えて、地域の力を結集。
- 首都圏など大都市、更には海外市場を視野に。

都道府県が商工会や商工会議所等に相談し、基本構想を作成

地域資源の名称及び活用される地域（市町村単位）を
①農林水産物、②鉄工業品及びその生産技術③文化財等観光資源別に特定

支援対象

- 都道府県の指定する地域資源を活用した取組であること
- 地域資源の新たな活用方法を提示し、域外市場への需要開拓を図る取組であること

支援措置

- 試作品開発等に対する補助金
- 設備投資減税
- 政府系金融機関による低利融資
- 信用保証枠の拡大
- 投資育成株式会社法に係る特例
- 食品流通構造改善促進機構の債務保証 等
- 専門家等によるアドバイス等（ハズオン支援）
- 中小機構・JETRO・国際観光振興機構による販路拡大支援

地域資源を活用した取り組みはどんどん進んでいます。皆さまもぜひ一度ご相談下さい。



『九州地域資源活用ハンドブック：九州経済産業局編』より引用

【鹿児島県で特定された地域資源】

日本一の生産高を誇るサツマイモ等の農林水産物、1,000銘柄以上の焼酎など169の地域資源が特定されています。

鹿児島県で特定された地域資源の総数：169件		
農林水産物	鉱工業品	観光資源
64	27	78

（平成20年7月2日現在）

地域産業資源活用事業計画の代表事例

日本有機株式会社（鹿児島県曾於市）

（農林水産物）

日本で初めてさつまいも澱粉を使用した健康食品（さつまいも冷麺・温麺・焼麺）の開発及び販路開拓

- 鹿児島県は、さつまいもの全国1位の生産量を誇り約4割を占めるわが国屈指の産地である。
- 日本有機（株）は、鹿児島県農政部農産物加工研究指導センターが5年かけて技術開発した澱粉麺の技術移転を受け、のどごし、透明感とGI食品である機能を活かした「さつまいも冷麺」の商品を開発し、県内の道の駅等で試行販売しているところ。
- 本事業では、これまでの取組みを踏まえて、今後5年間に冷麺のみならず、温麺・焼麺の商品を開発し、適年商品として販路拡大を図ることを目指す。ネーミングも適年商品として「さつまいも焼麺」とする予定。

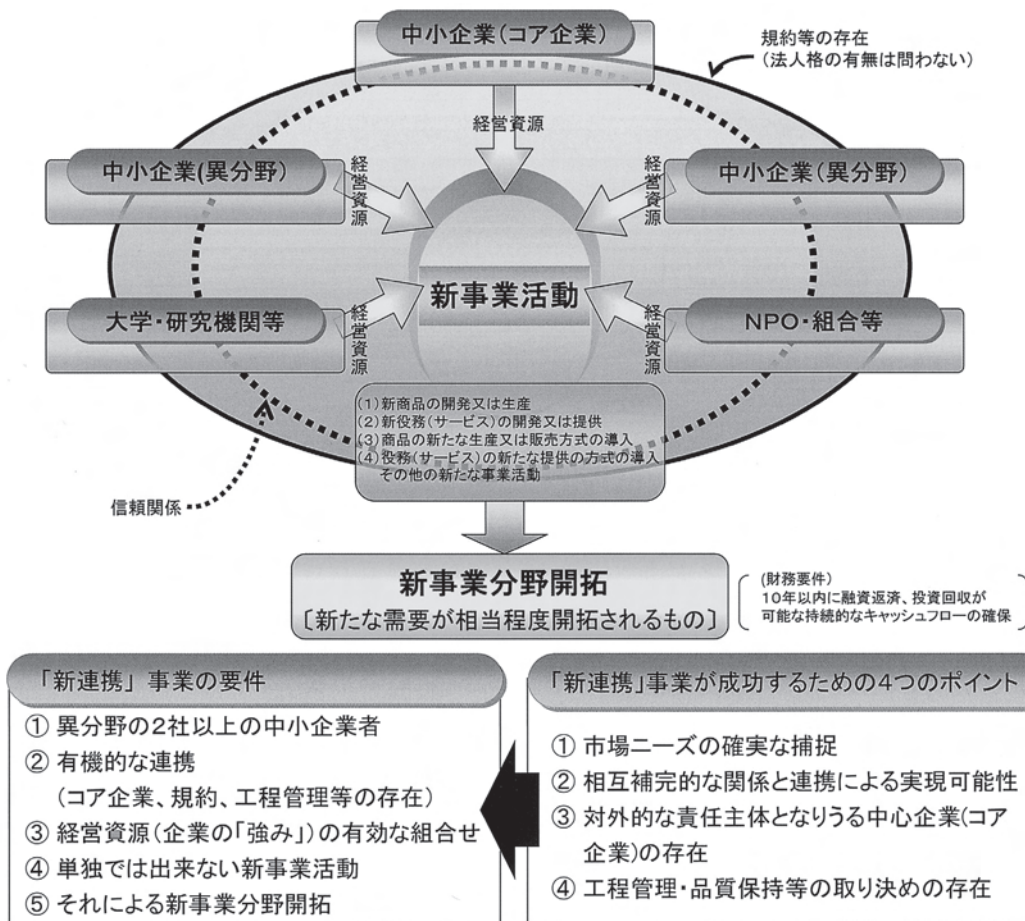
活用する地域資源：さつまいも
（認定日 平成19年10月12日）【所管：農政局、経済産業局】



『九州地域資源活用ハンドブック：九州経済産業局編』より引用

新連携

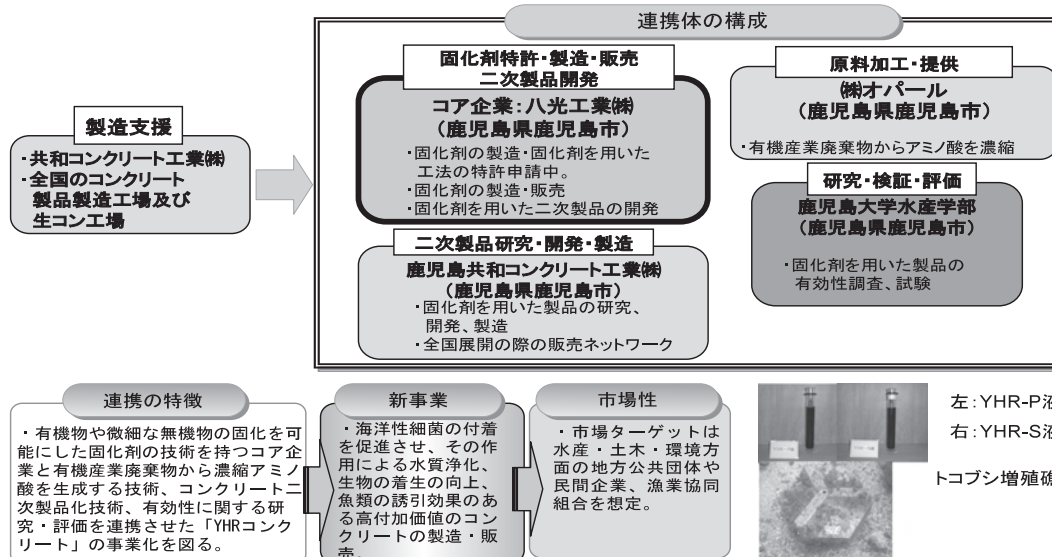
「新連携事業」とは、複数の異分野の中小企業者が、それぞれの「強み」を持ち寄り、一つのグループとして、新しいビジネス（新商品、新サービス）で新市場を開拓していく事業です。



『九州地域資源活用ハンドブック：九州経済産業局編』より引用

認定事例の紹介

事業名：固化剤「YHR液」を使用した焼酎かす等有機残渣物の製品化事業





【それぞれの施策の比較】

	新連携	中小企業地域資源活用プログラム	農商工連携(農商工等連携事業計画)
法律名	中小企業新事業活動促進法	中小企業地域資源活用促進法	農商工等連携促進法
概要	中小企業の新たな事業活動の促進に関する法律	中小企業による地域資源を活用した事業活動の促進に関する法律	中小企業者と農林漁業者との連携による事業活動の促進に関する法律
前提条件	なし	都道府県による基本構想の認定(地域産業資源※の指定) ※地域産業資源:地域の特産物として相当程度認識されている農林水産物、鉱工業品又は観光資源等	なし
事業主体	事業分野を異にする二以上の中小企業(有機的に連携し、その経営資源を有効活用するもの)	中小企業(単独又は共同)	農林漁業者と中小企業者(各一以上、有機的に連携し、その経営資源を有効活用するもの)
対象	以下の事業を行うことにより、新たな事業分野の開拓を図るもの ・新商品の開発又は生産 ・新役務の開発又は提供 ・商品の新たな生産又は販売の方式の導入 ・役務の新たな提供の方式の導入その他の新たな事業活動	地域産業資源を用いて行う以下の事業(商品の生産地、役務の提供地は地域産業資源の指定地域に限定) ・商品の開発、生産又は需要の開拓(農林水産物又は鉱工業品) ・商品の開発、生産又は需要の開拓、役務の開発、提供又は需要の開拓(観光資源)	以下の事業 ・新商品の開発、生産又は需要の開拓 ・新役務の開発、提供又は需要の開拓
事業性等評価基準	・持続的なキャッシュフローを確保し、10年以内に融資返済や投資回収が可能 ・一定の利益を上げる	・売上高目標:総売上高の5%以上	・売上高目標:総売上高の5%以上 ・付加価値目標:5%以上の向上
窓口	ハズオン支援事務局		
認定前の主な支援内容	市場志向型ハズオン支援事業: 常駐の専門家が地域中小企業の相談に応じ、市場調査、商品企画、販路開拓、事業性評価等についてアドバイス(20年度は中小機構各支部に地域活性化支援事務局を開設)		
	補助金: 連携体構築に資する規約の作成、コンサルタント等に係る経費を補助(上限500万円、2/3以内)		補助金: 連携体構築に資する規約の作成、コンサルタント等に係る経費を補助(上限500万円、2/3以内)
認定後の支援内容	市場志向型ハズオン支援事業		
	補助金: 新商品開発、マーケティング等の経費の一部を補助(上限3,000万円、2/3以内)	補助金: 新商品の開発、市場調査、試作品開発等の経費の一部を補助(上限3,000万円、2/3以内)	
	融資: 政府系金融機関による低利融資制度、中小機構と都道府県の協力による設備資金のための高度化融資(無利子)	融資: 政府系金融機関による低利融資制度	
	信用保証の特例: 普通保証、無担保保証等の別枠化、新事業開拓保証の限度枠拡大	信用保証の特例: 普通保証、無担保保証等の別枠化、新事業開拓保証の限度枠拡大、食品流通構造改善促進機構による債務保証等	
		設備投資減税: 事業計画に基づく設備投資額に対する所得税・法人税の特別償却等	
		中小企業投資育成株式会社の特例: 事業計画に基づく新規投資事業の対象の拡大	小規模企業者等設備導入資金助成法の特例: 設備資金貸付の貸付割合を引き上げ
			農業改良資金等の特例: 中小企業者への貸付対象拡大、農業改良資金等の償還期間及び据置期間の延長

施策は似ているけれど事業主体が違う



お気軽にお問い合わせ下さい。職員一同心よりお待ちしております。



(お問い合わせ先) 鹿児島県中小企業団体中央会 (099-222-9258)

商工中金の「マイハーベスト」は、 堅実な「あなた」を応援します。



個人向け新型定期預金「マイハーベスト」安心のポイント

資金計画に合わせて
選べる期間

通常の預金よりも
有利な金利設定*

* 弊金庫内の商品と比較した場合。

元本保証・預金保険対象で
安全・確実

どなたでもお預けいただける、安全・確実な定期預金をご用意しています。

個人向け新型定期預金

マイハーベスト



人を思う。未来を思う。

商工中金

地域力連携拠点マッチング事業 ～自分にあった創業スタイルのを見つけ方～

3月19日（木）、鹿児島市の「かごしま県民交流センター」で地域力連携拠点事業（※今月号の特集参照）の一環で、「自分にあった創業スタイルのを見つけ方～合同会社（LLC）・企業組合制度による法人化と資金調達～」と題してマッチング事業を実施した。

まず、当中央会職員が地域力連携拠点事業の概要を図で示しながら紹介した後、企業組合の概要・メリット・事例、LLC（合同会社）についての制度内容・特長等を説明した。

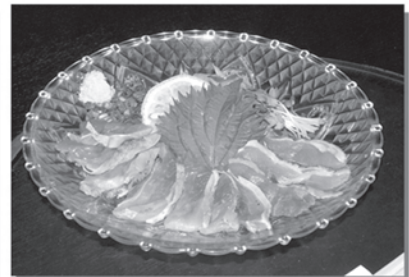
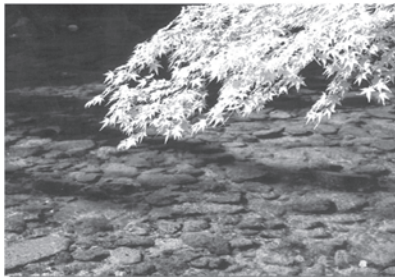
引き続き、パートナーの鹿児島興業信用組合も参加し、個別相談会が行われた。相談会では、資金調達・商品開発・開業・創業等に関し、計5件の相談があり、出席者の関心の高さがうかがえた。



会場の様子



個別相談会の様子



愛すべきは「鹿児島の自然」、伝えるべきは「鹿児島の食文化」

小鹿酒造株式会社

鹿児島県鹿屋市吾平町上名7312番地

TEL0994-58-7171 FAX0994-58-8363

<http://www.shochu-kojika.jp>

お酒は20歳を過ぎてから。飲み過ぎに注意しましょう。妊娠中、授乳期の飲酒はお控え下さい。
飲酒運転は絶対やめましょう。

平成 21 年度組合決算・税務相談のご案内

地 区	日 程	会 場	時 間
大島地区	5 月 12 日 (火)	大島支庁 (別 - 3 - B) 0997-53-1111	13 時～ 17 時
	5 月 13 日 (水)		9 時～ 15 時
川薩・北薩地区	5 月 14 日 (木)	川薩電気工事工業 (協) 0996-23-2840	10 時～ 17 時
	5 月 15 日 (金)	出水商工会議所 0996-62-1337	9 時～ 16 時
南薩地区	5 月 14 日 (木)	南さつま商工会議所 0993-53-2244	10 時～ 17 時
	5 月 15 日 (金)	枕崎商工会議所 0993-72-3341	9 時～ 16 時
薩摩地区	5 月 19 日 (火)	さつま町商工会 0996-53-1141	10 時～ 16 時
	5 月 20 日 (水)		10 時～ 16 時
大隅地区	5 月 21 日 (木)	鹿屋商工会議所 0994-42-3135	10 時～ 17 時
	5 月 22 日 (金)		9 時～ 16 時
種子島・熊毛地区	5 月 21 日 (木)	西之表市商工会 0997-23-1141	13 時～ 17 時
	5 月 22 日 (金)		9 時～ 15 時
鹿児島市内	5 月 1 日 (金) ～ 5 月 28 日 (木)	中央会会議室 (中央会総会日 5/29 (金) を除く)	

※相談の際には、下記の帳簿等をご持参下さい。

- ・ 決算関係書類
- ・ 元帳、補助簿等決算内容の参考となる帳簿類
- ・ 受取預金利息、受取配当金等源泉徴収所得税に関する計算書
- ・ 前年度の法人税、県市町村民税及び消費税の申告書 (控)
- ・ 当年度の法人税、県市町村民税及び消費税の申告用紙

※相談の際は、あらかじめ希望の日程等を連絡下さい。

＜連絡先＞

鹿児島県中小企業団体中央会 組織振興課

電話番号 099-222-9258



きょうの出口。
あしたの入口。

明るい黒。

黒伊佐錦

薩 摩 焼 酎

大口酒造株式会社

鹿児島県伊佐市大口原田643番地

www.isanishiki.com

0120-86-9613

飲酒は20歳を過ぎてから。飲酒運転は法律で禁止されています。妊娠中や授乳期の飲酒は、胎児・乳児の発育に影響を与えるおそれがあります。

鹿児島市中小企業融資制度の一部改正について（鹿児島市より）

鹿児島市の中小企業融資制度では、平成21年4月から融資利率を一律0.1%引き下げるとともに、新事業展開支援資金の対象を拡充します。内容については、下記の通りです。

1. 融資利率の改定：全ての資金において、一律0.1%を引き下げます。
2. 新事業展開支援資金の拡充（融資条件に関しては、下記、鹿児島市役所金融係にご確認ください。）
次に該当する方が対象となります。（下線部拡充）
同一事業を1年以上営んでいる方で、次のいずれかに該当する方
 - ・事業転換や多角化をするための資金が必要な方
 - ・市内において新規雇用を伴う事業拡大（店舗、事務所、工場の新設）を行うために資金が必要な方
 ※新店舗等の住所が市内にあること
3. 適用：平成21年4月1日以後に県信用保証協会が保証申し込みを受け付けた融資から適用します。
（お問い合わせ先） 鹿児島市役所商工総務課金融係（電話：099 - 216 - 1324）

雇用保険法等の一部を改正する法律の成立及び施行等について（厚生労働省より）

雇用保険法等の一部を改正する法律（平成21年法律第5号）が、3月27日に可決、成立し、30日付で公布され、31日より施行されました。概要は下記の通りです。

雇用保険法等の一部を改正する法律（平成21年法律第5号）の概要

現下の厳しい雇用失業情勢を踏まえ、非正規労働者に対するセーフティネット機能及び離職者に対する再就職支援機能の強化を重点に、所要の法改正を行う

1. 非正規労働者に対するセーフティネットの機能の強化

（◎は3年間の暫定措置）

労働契約が更新されなかったため離職した有期契約労働者について、

- 受給資格要件を緩和：被保険者期間 12か月→6か月（解雇等の離職者と同様の扱い）
- ◎ 給付日数を解雇等による離職者並に充実
- 雇用保険の適用基準である「1年以上雇用見込み」を「6か月以上雇用見込み」に緩和し、適用範囲を拡大

2. 再就職が困難な場合の支援の強化

- ◎ 解雇や労働契約が更新されなかったことによる離職者について、年齢や地域を踏まえ、特に再就職が困難な場合に、給付日数を60日分延長（例えば所定給付日数が90日の場合→150日）

3. 安定した再就職へのインセンティブ強化

- ◎ 早期に再就職した場合に支給される「再就職手当」の支給要件緩和・給付率の引上げ（給付率について、30%→40%又は50%）
- ◎ 就職困難者（障害者等）が安定した職業に就いた場合に支給される「常用就職支度手当」について対象範囲を拡大（年長フリーター層を追加）・給付率の引上げ（30%→40%）

4. 育児休業給付の見直し

- 平成22年3月末まで給付率を引き上げている暫定措置（40%→50%）を当分の間延長
- 休業中と復帰後に分けて支給している給付を統合し、全額を休業期間中に支給

5. 雇用保険料率の引下げ

- 失業等給付に係る雇用保険料率（労使折半）を平成21年度に限り、0.4%引下げ（1.2%→0.8%）

施行期日：平成21年3月31日（育児休業給付の見直しについては平成22年4月1日）

* 船員保険法についても、雇用保険法に準じた改正を行う。

（お問い合わせ先） 厚生労働省 職業安定局雇用保険課（電話：03-5253-1111）

鹿児島県中小企業団体中央会共済制度＜オーナーズプラン＞

ステイタスM

無配当低解約返戻金型定期保険

BESTパートナー
三井生命

1 15年以上の保障準備とその後の資産づくりを両立
・バランスの良いプランニングが魅力です。

2 2段階の低解約返戻金期間の設定で割安な保険料と確かな保障
・割安な保険料で98歳までの長期にわたる保障をご用意いただけます。

3 各種制度を利用して「年金としてのお受け取り」「保障の終身化」が可能
・死亡・高度障害保険金の全部を原資として、年金で受け取ることができます。＜ご契約者が法人の場合＞
・解約返戻金の全部または一部を原資として、年金で受け取ることができます。＜ご契約者が法人でも個人でも＞
・保険料のお払い込みを中止し、一生涯保障が続く払済終身保険に変更できます。＜ご契約者が法人でも個人でも＞

※商品内容の詳細は「ステイタスM商品パンフレット」「ご契約のしおりー約款」「設計書（契約概要）」「特に重要な事項のご説明（注意喚起情報）」を必ずご覧ください。

三井生命保険株式会社 〒100-8123 東京都千代田区大手町1-2-3 TEL.03(3211)6111(代表) <http://www.mitsui-seimei.co.jp/>

C-20-0076(H20.9)

入院にこたえる

手術にこたえる

ガンにこたえる

家族にこたえる

貯蓄にこたえる

変化にこたえる

未来にこたえる

BESTパートナー
三井生命

こたえる保険
ベクトルX

三井生命保険株式会社

＜鹿児島県中小企業団体中央会共済制度引受会社＞

鹿児島支社：電話 099-226-6311

鹿児島北営業部：電話 099-226-6312

鹿児島中央営業部：電話 099-226-6313

鹿児島南営業部：電話 099-803-0096

霧島営業部：電話 0995-45-4145

根占営業部：電話 0994-24-5613

川薩営業部：電話 0996-23-6588

大隅営業部：電話 0994-40-1557

中央会事務局新体制についてのお知らせ

平成21年4月から下記のとりの体制になりました。

会員の皆様のご期待・ご要望に、より一層応えていく所存でございますので、今後ともよろしくお願い致します。

【中央会事務局組織図】（平成21年4月1日現在）

鹿児島県中小企業団体中央会

〒892-0821

鹿児島市名山町9番1号

鹿児島県産業会館内5F

TEL：099-222-9258

FAX：099-225-2904



専務理事兼事務局長
沖田健一



事務局次長兼総務課長
永田福一

地域力連携拠点事業

当中央会は、昨年度より地域の中小企業が持つ底力を十分に発揮できるよう、「地域力連携拠点」に関する事業を開始しました。

本年度も全職員で、引き続き当該事業に取り組んで参ります。

なお、プロジェクト・マネージャーとして中島が当該事業の取りまとめをしております。

総務課



次長兼課長
永田福一



主事
市来真一



主事
愛甲勝彦



主事
濱田尚佳



主事
上水樽由美

組織振興課



課長
山下弘文



係長
中井浩治



係長
福山賢志



主事
宮下大学



主事
坂本和俊

連携支援課



課長
堀之内一郎



課長補佐
中島拓郎



係長
東 恒久



主事
竹之内誠

情報調査課



課長
水口靖雄



上席指導監
上諸孝一



係長
此元美幸



主事
東 隆人

地域力連携拠点事業担当



南久美子

次世代育成支援事業担当



川井田千秋



丸田守夫



小川万里

各課取り扱い業務のご案内

- 〔総務課〕 庶務、補助金・会計、小企業者組織化指導事業、女性部、雇用労政課受託事業、九州・全国大会、特定退職金共済制度
- 〔組織振興課〕 組合の運営・実務に関する支援、組合設立、事務局協議会・組合士協会・外国人研修生受入組合協議会・食品産業協議会事務局
- 〔連携支援課〕 組合の連携強化、後継者育成に関する支援、商店街に関する事項、青年部、金融相談、県振連事務局、政府三共済（倒産防止共済制度・小規模企業共済制度・中小企業退職金共済制度）
- 〔情報調査課〕 組合の情報化に関する支援、各種調査集計、機関誌発行、官公需、異業種交流支援事業実行委員会、次世代育成支援事業（企業が行う子育て支援・行動計画の策定取組み支援）

企業トップ インタビュー

経営者は語る「もう一度 自分に言い聞かせながら」

薩摩伝統の味 さつまあげ一筋に

鹿児島にあるさつま揚げ専門店「揚立屋」。県内に8店舗を展開し、インターネット販売も行っている。店内には各店舗限定商品や季節限定商品などが並び、購買客が飽きない店作りが工夫されている。また、時節柄「食の安心・安全」は気になるところだが、保存料・酸化防止剤を使わずに、徹底した品質管理でもの作りを行うことにこだわっている。この「揚立屋」を運営するのが立石食品だ。

本号では株式会社立石食品の代表取締役であり、南九州産業団地協同組合の代表理事でもある立石一則さんにお話をいただいた。



株式会社 立石食品
代表取締役
立石一則 氏

●立石食品のはじまり

静岡県の焼津市で4年間修業をさせていただき、大阪万博の年（1970年）に、29歳で会社を立ち上げました。

当時は人もいない、信用もない、取引先もない、資金不足の中でのスタートでした。まだスーパーもあまりない時代、最初のお客様は、朝市（中洲陸橋、西駅一番街、滑川）あたり。「あんたげえのつきあげは、売れんから、もうよかよ」なんて何度か言われましてね。当時を振り返ると、今こうして仕事を与えてもらえる喜び、ありがたさというのをしみじみと感じます。

●厳しさは優しさ

立石食品を始めた頃は、まわりから「一則が続つもんか」と言われるのが悔しくて。その時は「ないごてそげなこつを言うとき？」と思ったものです。でも、そんなふうに言ってもらったおかげで頑張りが効いたんです。

あたたかい慰めより厳しい苦言・忠告の方が頑張りにつながる。そして厳しさは優しさなんだと、40代・50代になった頃に気づくものです。今はありがたいことだったなあと思っています。

●先輩と同じ事をしていてもダメだ

その当時の同業の先輩方は老舗ばかりで、正直言ってうらやましいと思っていました。しかし、人と同じことをしていてもダメだと。だから、夜中に揚げて、揚げ立てを朝市に持って行って売りました。土日はいつもどこかのスーパーで実演販売をしていました。生協さんはじめ、いろいろなスーパーにフライヤーを持って行って、お客さんの目の前で揚げる眼天（丸天）は、飛ぶように売れました。

食品というものは、売れ残ると自分で引き上げないといけない。せっかく作ったものを引き上げるのも辛いこと。ではどうするか。20kgの注文に15kgしか持っていけないようにしたんですね。そうこうして



いるうちに、商品が完売するようになっていきました。

●ピンチの裏にはチャンスが隠れている

40年ほどの会社の歴史の中では、大ピンチも何度かありました。

一号用地進出後、42歳の時でした。大きな取引のあった会社から、「よその会社にも納入するなら取引を止める。どちらを取るか返事をして欲しい」と言われたのです。どちらも大口の取引先でしたから悩みました。悩みに悩んだ結果、よその会社を選びました。売上額がいきなり減ったわけですから、金借りに奔走しなければなりません。金融機関への返済も始まっていました。

でも取引を続けることにした方の会社が、噂を聞きつけて話しに来たのです。彼らは「私たちを選んだがために減った売り上げを、なんとか取り返しましょう」と言ってくれました。彼らのネットワークを使って、減った売り上げを半年でクリア。設備投資をしなければ製造が間に合わないほどになりました。

●単純作業こそ難しい・つらい・きつい

社員には、「ひとつひとつの作業を、考えながらやりなさい」と言っています。単純作業こそ難しい。単純なほどきつい。そこをどう工夫するかということが大事です。

いいものはどんどんマネをしていけばいい。でも、マネをマネに終わらせず、自分のものにしていけるように研鑽していかなければなりません。

●「食の安全・安心」と危機への対応

「^{しつぷう}疾風に^{けいそう}勁草を知る」という言葉があります。激しい風雪（不況）が吹いて、はじめて強い草と弱い草が見分けられるということです。昨今の食品偽装の問題を見ていて、この言葉を思い出しました。

起こってしまったことにどう対処するか。三重の赤福さんの対応は良かったと思います。謝るべきところは謝って隠さない。「食の安全・安心」と言われますが、「安全」は科学的に証明できる事実、「安心」はお客様との信頼関係であり感情的なものです。

危機的な状況が起こった時に、社員に責任を押しつけて逃げるなどもってのほかです。トップは他責にしてはならない。もし社員が行ったことだったとしても、その任命責任は社長にあるのですから。行動こそが真実です。

●地域の中で生きる

企業にとっては、地域の中でどれほど認知されているかということが大切だと思っています。いきなり木を植えても根付かない。小さくても根を張っている盆栽のように、手間暇かけて根付かせていかなければならない。

一生懸命働いて、地域社会にお返ししていきたいと思っています。

そして、日々働いてくれている社員・パートさんに感謝しています。





業界情報（平成21年3月情報連絡員報告）

製造業

味噌醤油製造業

3月と言えば例年ならば需要回復期に入る時期にもかかわらず、今年は思うような伸びが見られない。消費者の財布のヒモは依然として堅く、春先の花冷えの陽気余計に身に伝える。

酒類製造業

(平成 21 年 2 月分データ。単位 k ℓ ・ %)				
区 分		H20. 2	H21. 2	前年同月比
製成数量		1,9178.2	1,6150.3	84.2
移出 数量	県内課税	4,985.4	4,406.6	88.4
	県外課税	7,474.3	6,435.8	86.1
	県外未納税	5,904.6	4,954.1	83.9
在庫数量		256,276.0	255,414.7	99.7

蒲鉾製造業

株安・失業者の増加・デパート等の売り上げ減など、不況に關することはばかりがニュース等で報道されるが、我々の業界も同様である。篤姫の放映終了で県外の観光旅行者も少なくなったうえ、日配品の売上も昨年よりも悪く、全体でみると前年同月比マイナス4%である。また、原材料のスケソウのすり身の相場も上級品は変わらず高値を推移し、スソ物は値崩れして1キロ当たり前年同月比200円～250円安くなっている。

鯉節製造業

原料が安くなってきて、売価差益が出てきている。収益状況に關しては昨年より少しは良いが、まだ高い頃の在庫がそのままになっている企業が多いうえに、在庫の処分も少しずつしか進んでいない。業界としてはまだまだ不況の状況が続いている。

菓子製造業

中・高校の卒業期で、パティシエになりたいと考える人も多く、菓子に対する関心が高まって良い傾向だと思うが、努力と修業期間の長いことを覚悟してほしいと伝えている。菓子店の子息でさえ敬遠するような時代であるが、後継者育成に朗報であれと願っている。

本場大島紬織物製造業

平成21年3月の検査反数は959反であり、対前年比75.0%の319反減であった。また、平成20年度の検査反数は13,236反であり、平成19年度が17,331反であったので対前年比4,095反減の76.4%であった。

木材・木製品製造業

住宅着工の減少や輸入品の増加で需給緩和につながっており、住宅向け木材価格は一段と安くなっている。当市場でも年度末の期待は水の泡。売れ行き不振は深まるばかりで丸太・製品共に前年同月比の60%（売上）と落ち込む。3月は銘木市の開催月でヤクスギ土埋木は善戦だったが、全体の売上は対前年同月比96%に終わった。

素材生産業・製材業・材木卸売業

住宅新築着工数・改修工事の減少による木材需要の減少及び価格低迷が長引き、木材関係事業者の経営は更に深刻になりつつある。住宅着工数が年間100万戸を割る恐れもある。ただ、木材のバイオマス利用（燃料）、畜産用敷料になるオガクズ需要は増加が見込まれ、一部木材業者が生産体制の整備、拡充に取り組んでおり、今後の動きに注目したい。

生コンクリート製造業

出荷量は対前年比82.75%の140,010m³であった。特に減少した地域は、鹿児島、垂水、大隅、屋久島、奄美大島であり、特に増加した地域は指宿、川薩、始良伊佐であった。官公需は対前年比76.1%の85,319m³、民需は対前年比95.4%の54,691m³であり、公共工事の減少に伴い官公需の落ち込みが大きい結果となった。

コンクリート製品製造業

3月度の出荷トン数は7,723トンで、前年対比84.6%となった。出荷量が前年度より増加した地区は、大隅地区と奄美地区のみであり、鹿児島地区においては前年対比67.0%となった。また、公共工事における3月度の受注は低調に推移した。

機械金属工業

先行きが全く読めず、不安が募る。

仏壇製造業

海外製品輸入内訳（主たる輸入国は中国・ベトナム・タイ等）は、平成20年12月24,447本、21年1月26,054本、2月13,098本、2009年累計39,162本であった。

印刷業

先行き不安の中で迎えた3月は、印刷業界にとつての最大の書き入れ時であったはずだが、聞こえてくるのは不況がらみの話題ばかりで、どうにも好転材料が見つからず、苦しい期末を越したところが多い。日銀短観でも、「大幅下方修正」や「戦後最悪」などの文字が飛び交い、まだまだこの不況から抜け出せないのが現状である。

美味しい時間を3つのレストランで

カジュアルにバイキングを



カフェレストラン トリアン

四季折々の会席料理を



日本料理 七彩

桜島を眺めながらフルコースを



スカイラウンジ フェニックス

鹿児島 サンロイヤルホテル

鹿児島市与次郎1丁目8番10号 Phone:099-253-2020
http://www.sunroyal.co.jp

非 製 造 業

卸売業

取引大型店の開店・増床があり売上は増加するも、粗利がなく、冬から春夏への展開が遅れて、一部在庫の増加を招いている。特価品の調達に資金を要し、資金繰りの悪化をきたしているが、4・5月で解消の見込み。しかし、現状の売上では、十分な利益が確保できない。

水産物卸売業

魚市場活性化の一環として、先進市場である福岡市魚市場に3月14日（感謝デー）に魚市場関係者が集い視察を行った。

中古自動車販売業

非常に厳しい。霧島市に自動車販売も行う大型スーパーがオープンし、軽自動車を中心に影響を受け、売れ行きが鈍っている。一番の需要期なので企業努力も必要とされる。今後に期待したい。

青果小売業

前年同月比 98.5%、前月比 121.7%。

農業機械小売業

煙草の葉の出荷をしている農家が最近の健康志向等の傾向から減少し、そのことによって機械の受注が減っている組合員も少なくない。一方で、系列販売店は、拠点を充実させ県内のネットワークを拡充している。中小の組合員は、社員の機械整備の技術向上に力を入れ、修理料での収益をあげるよう努力している。

石油販売業

景気後退局面を背景に、売上不調の波は大きい。そのため、廃業・人員削減等を余儀なくされており厳しさを増している。多くの組合員は、リストラ策と販売努力両面から施策を打ち出しているが、混迷している状況は否めない。

鮮魚小売業

以前は近所の魚屋で、魚のさばき方やおいしい食べ方まで教えていた。これからは、きめ細やかに消費者へ伝えていくことが魚食普及へつながると思う。

商店街（霧島市）

2月に続き3月の売上もやはり前年対比より減少の傾向にあるようだった。3月は、郊外の隼人町国道10号線沿いに大型スーパーの開店ということもあり、市街地は通常より人出が少なかったように思われた。

商店街（薩摩川内市）

時期的売上（退職記念等）のあった店も聞くが、以前であればもっと売上があったのではないだろうか。売上の減少が目立ってきている。

商店街（鹿屋市）

老舗の鈴屋が本店を新装オープンした。また、4月6日、鹿屋体育大学の新入生歓迎会がイベント広場で行われた。

サービス業（旅館業／県内）

昨年は大河ドラマ「篤姫」の放映等の効果もあり客数が一昨年と比べ若干増加していたが、今年は目立つ好材料が乏しく前年度比の落ち込みが目立つ。最近の景気悪化による全国的な観光需要の落ち込みの影響も見られるが、高速道路利用料金のETC利用新割引制度による効果が今後期待される。

サービス業（美容業）

1日の来店客数の見込みが立たなくなっており、計画経営に支障が生じつつあるが、可能なところは1～2名ずつの新卒生を雇用した。

旅行業

個々の事業体によりバラつきはあるが、総体的に前年同月比・同年前月比共に約20%の売り上げ減である。日帰りバスツアー等の成功例もあることから、企画力・販売方法など種々の工夫が求められるのかもしれない。行楽地への個人観光客数が増加しているデータもあるので、春の観光シーズンに期待が持てる。

測量設計業

平成20年度の脱退組合員は7名であった。公共工事の削減に比例した形で、組合員の減少に歯止めがかからない状態である。

自動車分解整備・車体整備業

年度末を迎え、他の月と比べ多忙だった。車検台数も多く、検査場も連日のように受検を待つ車の長い列ができていた。

電気工事業

公共工事は3月工期が多く、ほとんど竣工し、また、民間工事も件数が少なく、手持ち工事が激減している。新年度の公共工事の早期発注が望まれる。

内装工事業

3月のラベル売上数は、カーテンラベル対前年同月比246.3%で増加、壁装ラベルは対前年同月比110.5%で増加、じゅうたん等ラベルは対前年同月比865.9%で増加となった。3月の追い上げもむなしく平成20年度の売上は、19年度の売上の7割程度に落ち込んだ。平成21年度は、昨年以上の厳しさになるとの予想のもと、先行き不安が募るばかりである。

建設業（鹿児島市）

公共事業の減少により、労働力の確保及び資金繰りが依然として厳しい状況である。

建設業（出水市）

組合員が、事業縮小により1社脱会。また、1社は持分譲渡で入れ替わった。最終的に、組合員数が1社減になった。

建設業（曽於市）

雇用対策公共事業が発注され、対前年同月比で15%増加したが、受注競争は激化し、地元業者の受注量は減少している。

貨物自動車運送業

繁忙時期である3月であるが、一般荷物・引越荷物は昨年と比べると非常に減少している。併せて運賃も下がりつつあるため業界は頭を抱えている状況である。

運輸業（個人タクシー）

例年3月は、転勤・異動等により若干盛り返していたが、今年度はそれもなく、やや減少であった。

倉庫業

主要な貯蔵品目である穀物の国際相場はこのところ値下がり傾向にあるものの、国内需要がまだ回復していないことから穀物輸入量が伸びず、倉庫在庫水準は低い状況が続いており景況的には厳しい。

中央会関連主要行事予定

5月	11日(月) 16:00	事務局協議会通常総会 鹿児島市「アーバンポートホテル鹿児島」
	15日(金) 17:30	中央会青年部会通常総会 鹿児島市「アーバンポートホテル鹿児島」
	19日(火) 17:00	中央会女性部会通常総会 鹿児島市「ホテルレクストン鹿児島」
	26日(火) 17:00	鹿児島県商店街振興組合連合会通常総会 鹿児島市「ホテルレクストン鹿児島」
	29日(金) 15:30	中央会通常総会 鹿児島市「サンロイヤルホテル」

決算期における事務手続きについて

平成19年の中小企業等協同組合法の改正で、事業報告書、決算関係書類及び監査報告書等の具体的な作成基準が定められたことにより、主務省令(施行規則)に基づく正確な決算関係書類等を作成する必要があります。

つきましては、先般、事務手続きの参考として、本会より『組合が行う決算期手続きのポイント(平成19年組合法改正による手続き)』を配付致しましたので、決算関係書類・議事録等を作成する際は、当冊子を参照のうえ、適正な処理をお願い致します。

なお、ご不明な点につきましては、お気軽に当中央会までお問い合わせ下さい。

■お問い合わせ先■

鹿児島県中小企業団体中央会

〒892-0821 鹿児島市名山町9-1 産業会館5階

TEL: 099-222-9258 FAX: 099-225-2904

【編集後記】

気候も穏やかになってきて、皆様も新たな気持ちで新年度を迎えておられることと思います。

私も、この4月号が「中小企業かごしま」を担当する2年目のスタートになります。今年度からは、不定期ではありますが企業のトップの方々へのインタビューなども掲載し、より新鮮な内容になるよう心掛けていこうと思っています。

今年度も宜しくお願い致します。

(東隆人)

経営者の皆さんに退職金を!!

小規模企業共済制度のご紹介



中小企業と地域振興をもっとサポート

登記済法人

中小企業基盤整備機構



小規模企業共済制度は、法律で定められた経営者向けの退職金制度です。

制度の特色

国の制度なので安心・確実です。

- 小規模企業共済法に基づいた制度です
- 廃業時・退職時に共済金を受け取れます(受け取りは、一括・分割・併用のいずれかを選べます)
- 共済金は「退職所得扱い」または「公的年金等の雑所得扱い」となります
- 掛金は毎月1,000円～70,000円で、全額所得控除になります
- 毎月の掛金は口座振替です
- 担保・保証人不要で事業資金等の貸付制度が利用できます

お申し込みは

鹿児島県中小企業団体中央会

TEL 099-222-9258 FAX 099-225-2904

120
years
朝日生命

鹿児島支社

〒892-0844

鹿児島市山之口町12-1

鹿児島センタービル4F

☎099(224)1122

これから、
ずっと、
あなたと。



おかげさまで朝日生命は、創業120周年を迎えました。平成20年3月1日



人を思う。未来を思う。

商工中金

商工中金は、平成20年10月1日から株式会社に変わりました。

「中小企業による、中小企業のための金融機関」として

引き続き、皆さまから信頼され、支持され、これまで以上にお役に立てるよう、
全力で努力を続けてまいります。

鹿児島支店 〒892-0847 鹿児島市西千石町 17-24 TEL : 099 (223) 4101 ●高見馬場ワシントンホテル筋向い

お役立てください県共済



- ◆火災共済（建物内動産火災共済）
- ◆自動車事故費用共済（まごころ共済）
- ◆生命傷害共済（あんしん共済）
- ◆医療総合保障共済・傷害総合保障共済
- ◆自動車共済



県共済

鹿児島県火災共済(協)
鹿児島県中小企業共済(協)

理事長 小 正 芳 史

〒892-0821 鹿児島市名山町9-1(産業会館) TEL (099) 225-4218
ホームページ <http://www.synapse.ne.jp/kenkyosai> FAX (099) 227-3595



中小企業がごしま4月号

昭和36年9月9日第3種郵便物許可

平成21年4月10日発行（毎月10日発行）第六四六号

定価二〇〇円